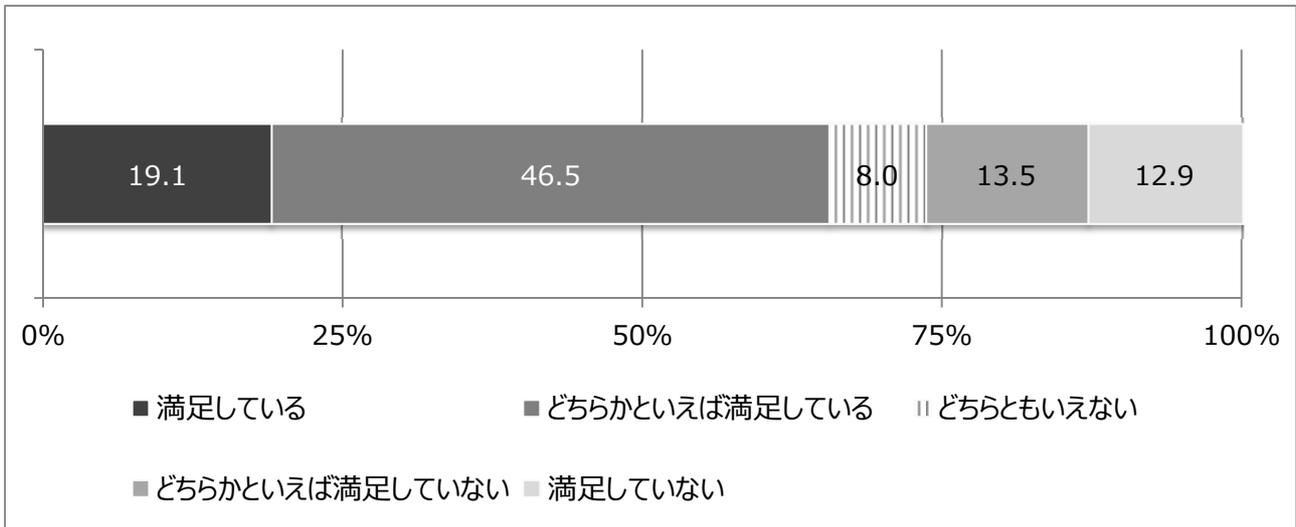


第2章 主要な設問に関する調査結果

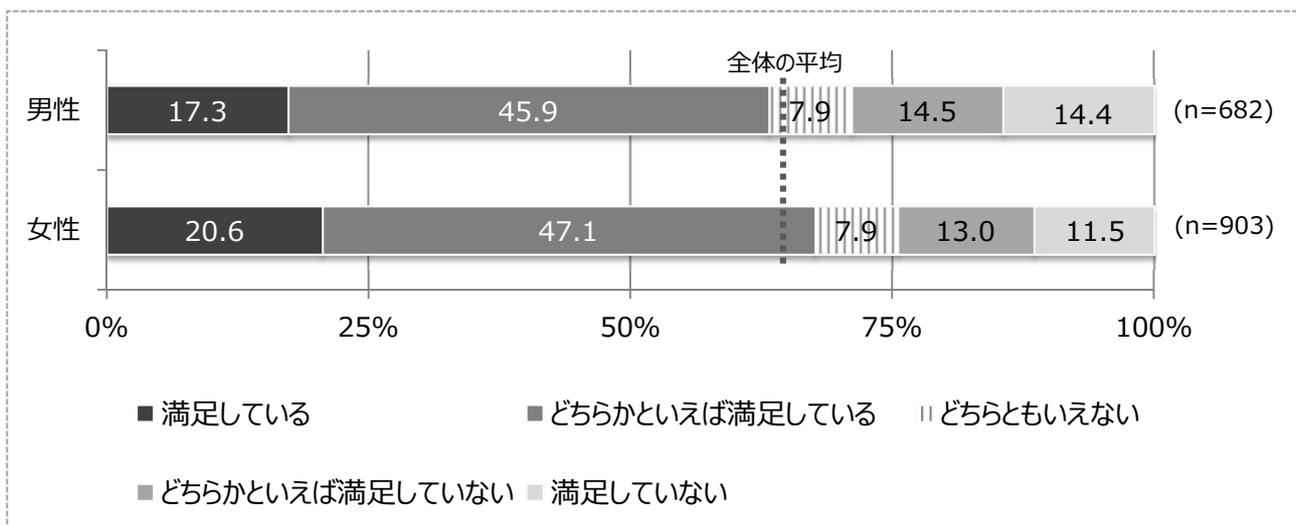
1 生活満足度

設問 1 現在の生活に満足していますか。 n=1,664



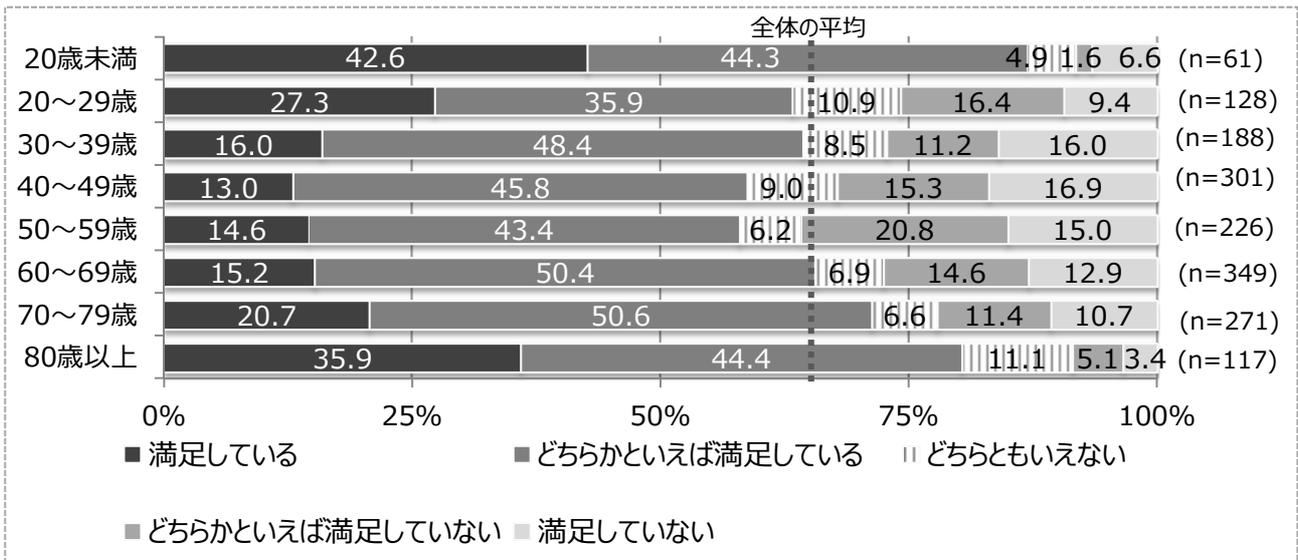
生活満足度については、「満足している」(19.1%)「どちらかといえば満足している」(46.5%)と回答した割合の合計が 65.6%となった。一方で、「満足していない」(12.9%)「どちらかといえば満足していない」(13.5%)と回答した割合の合計は 26.4%となった。

男女別構成とのクロス集計 n=1,585



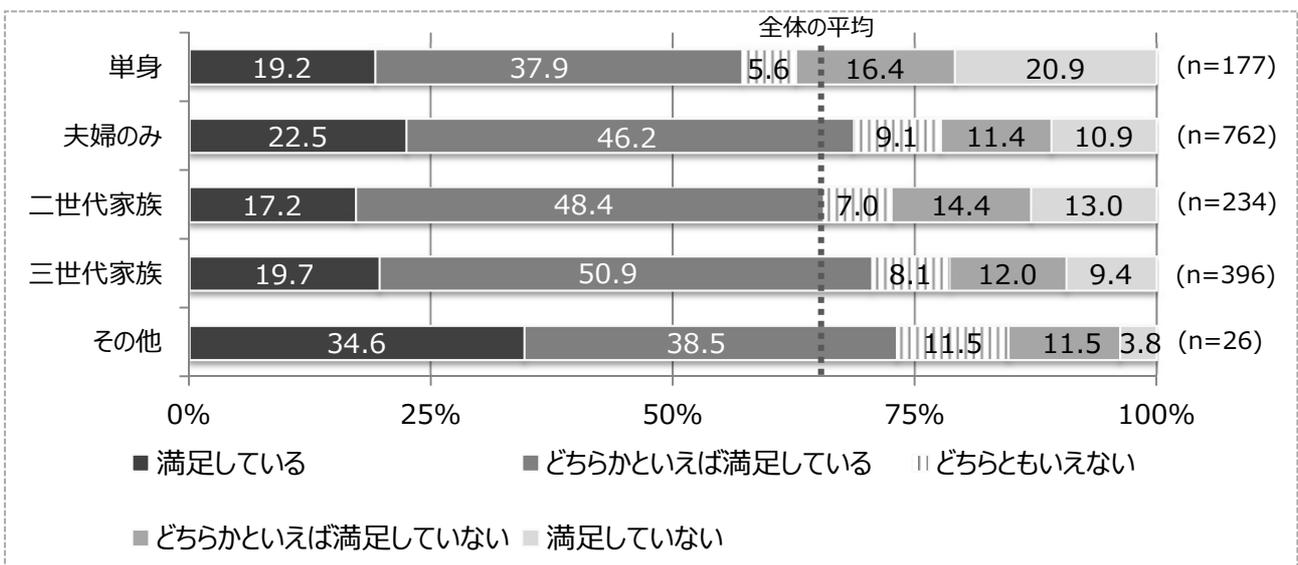
男女別に、「満足している」「どちらかといえば満足している」と回答した割合の合計を全体の平均(65.6%)と比較すると、「女性」(67.7%)が平均を上回り、「男性」(63.2%)は平均を下回った。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,641



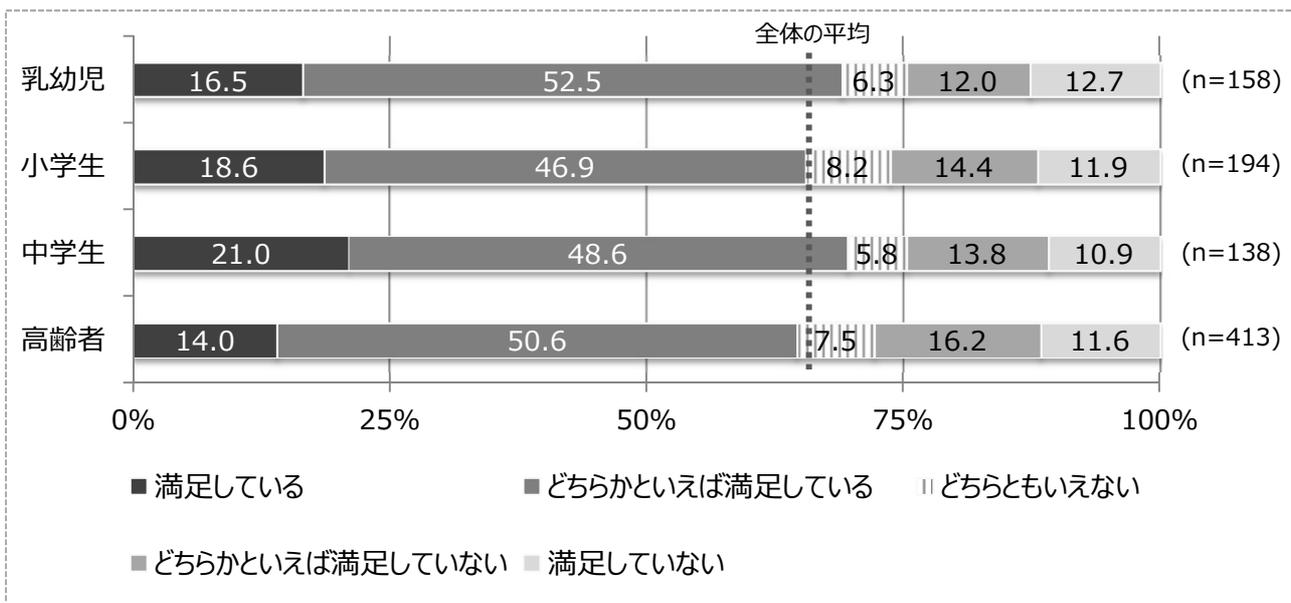
年齢階層別に、「満足している」「どちらかといえば満足している」と回答した割合の合計を全体の平均（65.6%）と比較すると、「20歳未満」（86.9%）、「80歳以上」（80.3%）が平均を大きく上回り、「70～79歳」（71.3%）、「60～69歳」（65.6%）でも平均を上回るまたは近似した値となった。一方で、「50～59歳」（58.0%）、「40～49歳」（58.8%）、「20～29歳」（63.2%）、「30～39歳」（64.4%）では平均を下回った。

家族構成とのクロス集計 n=1,595



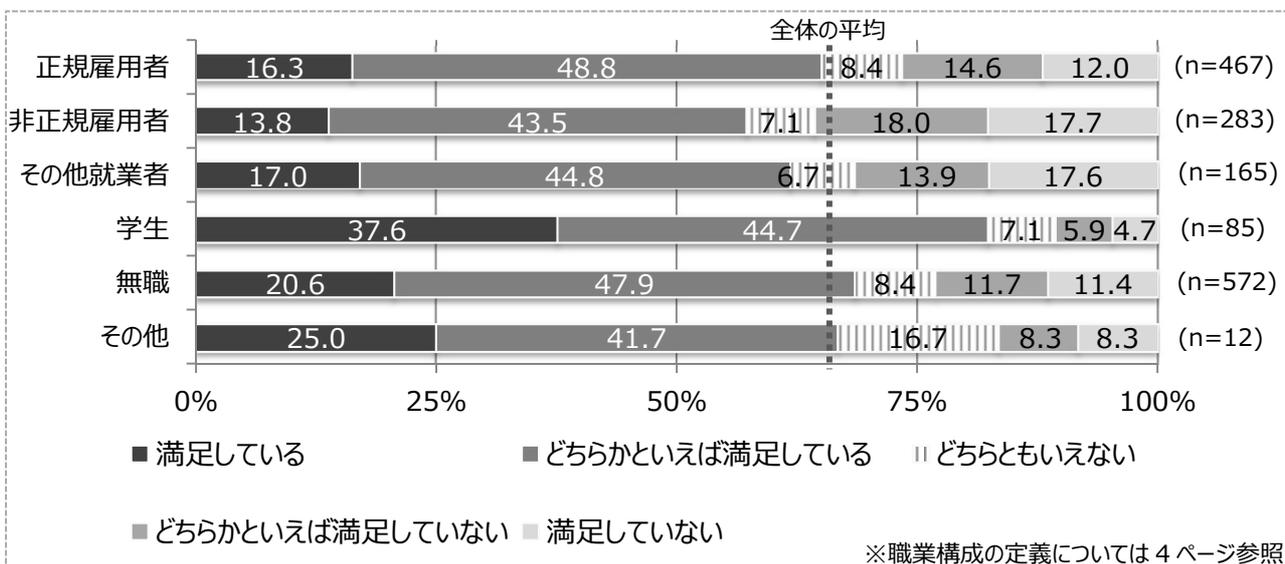
同居家族別（「その他」を除く。）に、「満足している」「どちらかといえば満足している」と回答した割合の合計を全体の平均（65.6%）と比較すると、「三世世代家族」（70.6%）、「夫婦のみ」（68.7%）、「二世世代家族」（65.6%）が平均を上回るまたは近似した値となった。一方で、「単身」（57.1%）のみ平均を下回った。

乳幼児、小学生、中学生、高齢者のいる世帯とのクロス集計



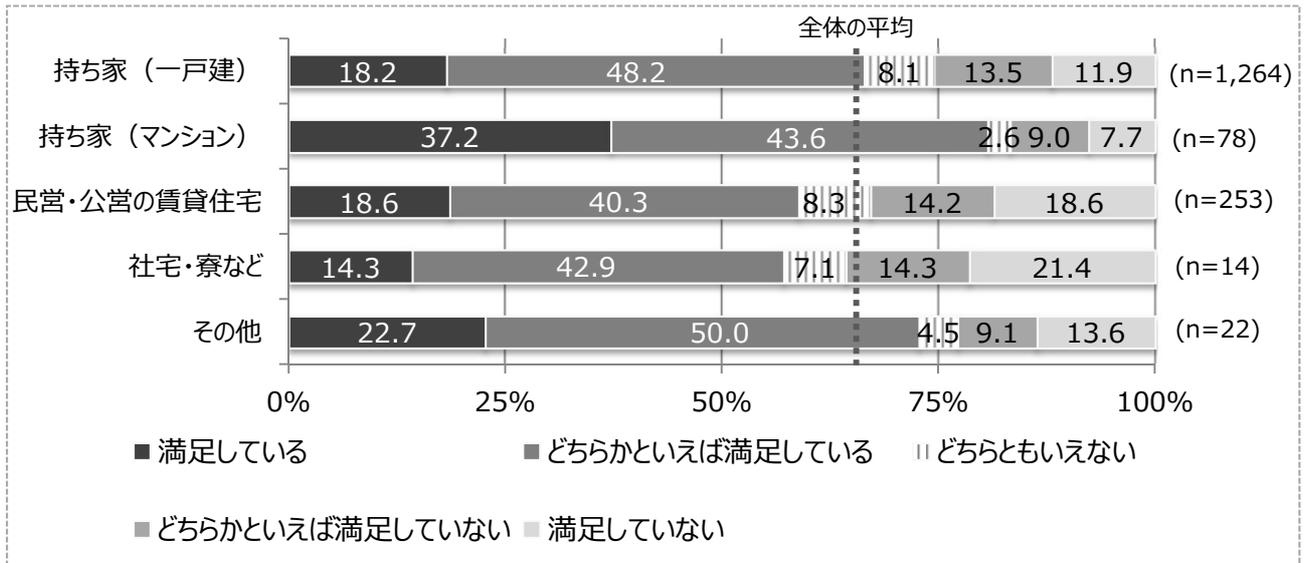
乳幼児、小学生、中学生、高齢者のいる世帯別に、「満足している」「どちらかといえば満足している」と回答した割合の合計を全体の平均(65.6%)と比較すると、「中学生」(69.6%)のいる世帯、「乳幼児」(69.0%)のいる世帯、「小学生」(65.5%)のいる世帯が平均を上回るまたは近似した値となった。一方で、「高齢者」(64.6%)のいる世帯のみ平均を下回った。

職業構成とのクロス集計 n=1,584



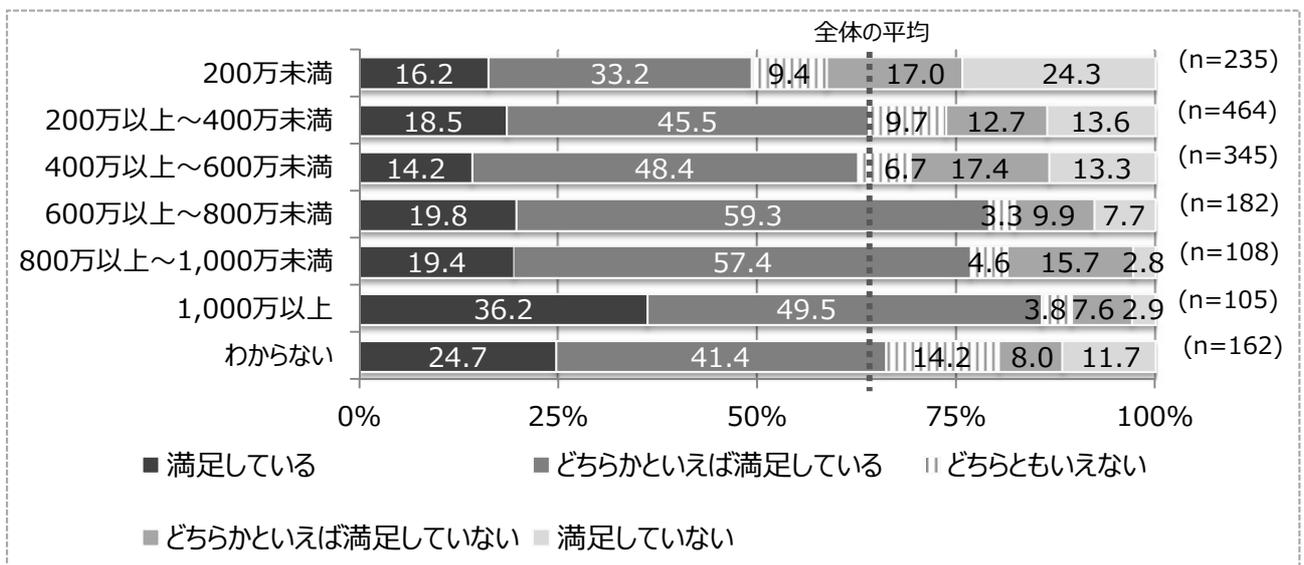
職業別(「その他」を除く。)に、「満足している」「どちらかといえば満足している」と回答した割合の合計を全体の平均(65.6%)と比較すると、「学生」(82.3%)が平均を大きく上回り、「無職」(68.5%)、「正規雇用者」(65.1%)でも平均を上回るまたは近似した値となった。一方で、「非正規雇用者」(57.3%)、「その他就業者」(61.8%)では平均を下回った。

住宅構成とのクロス集計 n=1,631



住宅別（「その他」を除く。）に、「満足している」「どちらかといえば満足している」と回答した割合の合計を全体の平均（65.6%）と比較すると、「持ち家（マンション）」（80.8%）が平均を大きく上回り、「持ち家（一戸建て）」（66.4%）でも平均に近似した値となった。一方で、「社宅・寮など」（57.2%）、「民営・公営の賃貸住宅」（58.9%）では平均を下回った。

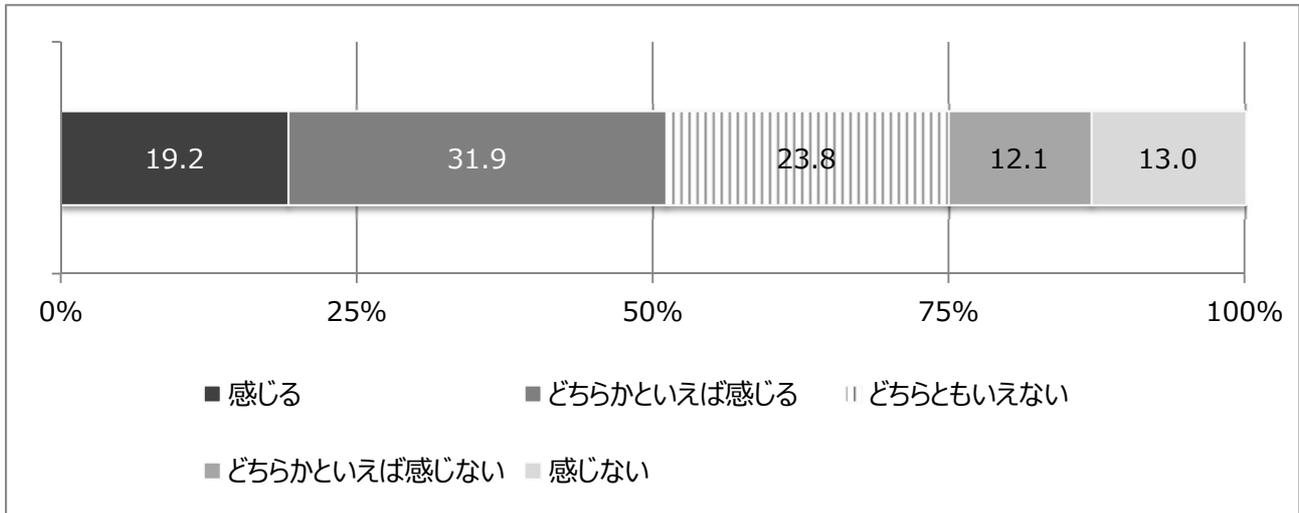
世帯収入別構成とのクロス集計 n=1,601



世帯収入別（「わからない」を除く。）に、「満足している」「どちらかといえば満足している」と回答した割合の合計を全体の平均（65.6%）と比較すると、「1,000万以上」（85.7%）、「600万以上～800万未満」（79.1%）、「800万以上～1,000万未満」（76.8%）が平均を大きく上回った。一方で、「200万未満」（49.4%）では平均を大きく下回り、「400万以上～600万未満」（62.6%）、「200万以上～400万未満」（64.0%）でも平均を下回った。これらのことから、全体を通して、世帯収入が高いほど、生活満足度が高くなる概ねの傾向がみられた。

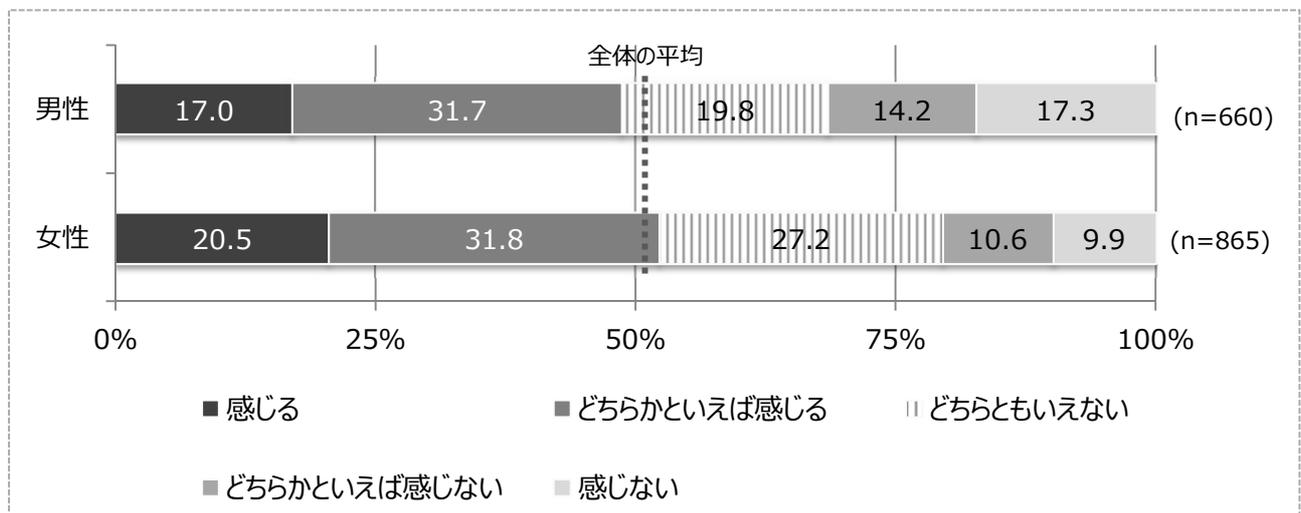
2 岐阜市民としての誇り

設問 30 岐阜市民であることに誇りを感じますか。 n=1,582



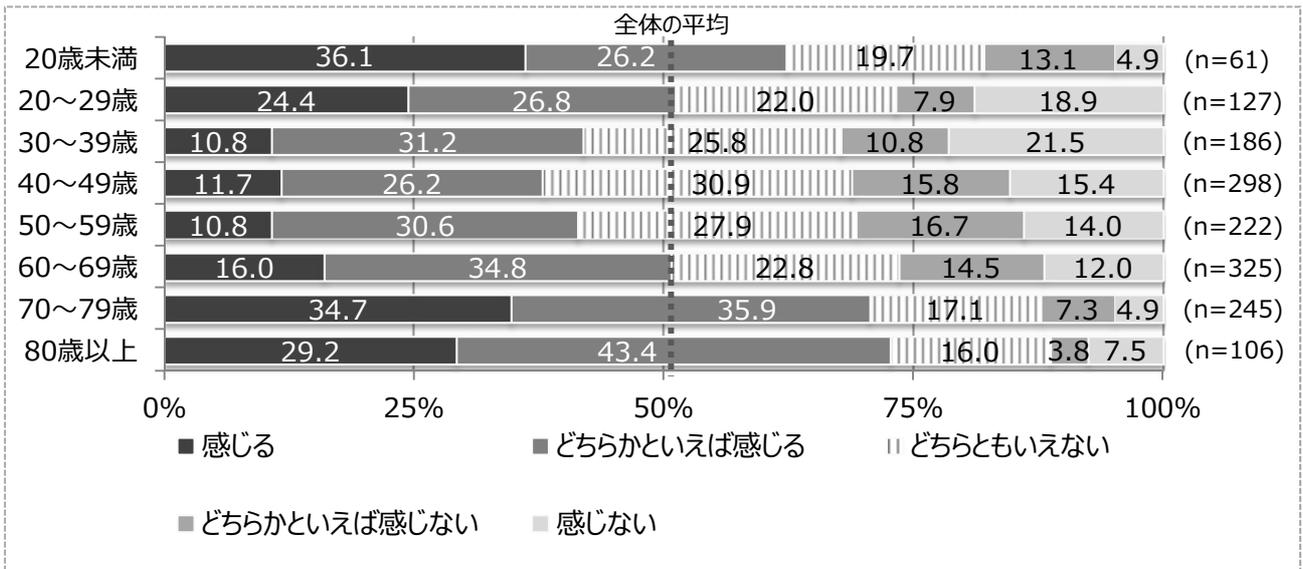
岐阜市民としての誇りについては、「感じる」(19.2%)「どちらかといえば感じる」(31.9%)と回答した割合の合計が 51.1%となった。一方で、「感じない」(13.0%)「どちらかといえば感じない」(12.1%)と回答した割合の合計は 25.1%となった。

男女別構成とのクロス集計 n=1,525



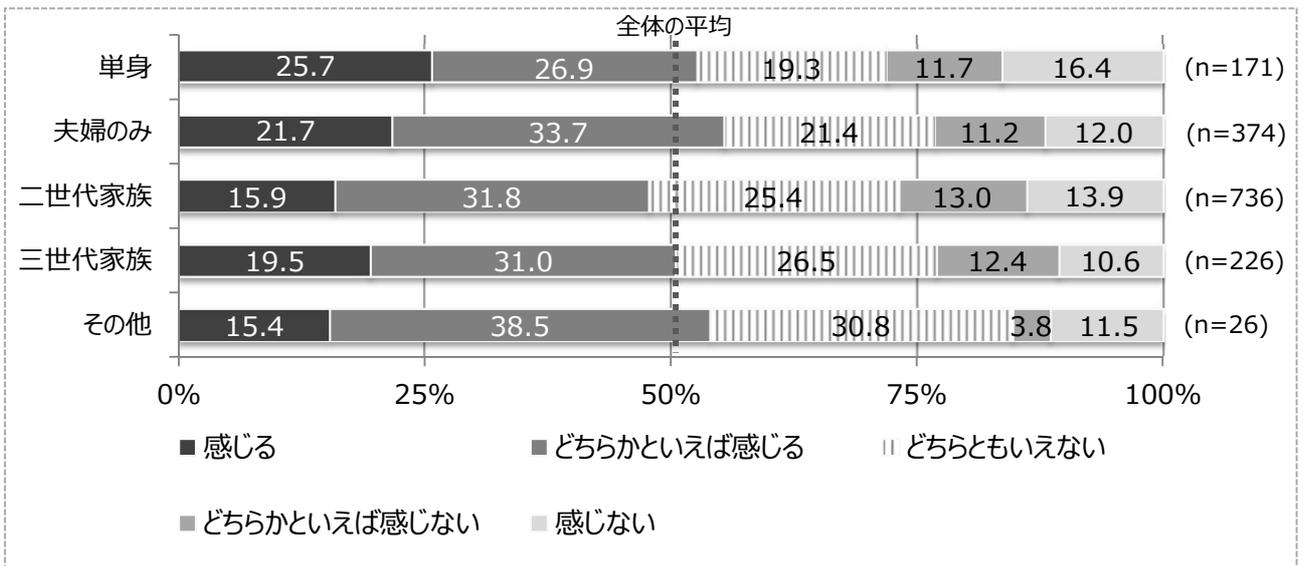
男女別に、「感じる」「どちらかといえば感じる」と回答した割合の合計を全体の平均(51.1%)と比較すると、「女性」(52.3%)が平均を上回り、「男性」(48.7%)は平均を下回った。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,570



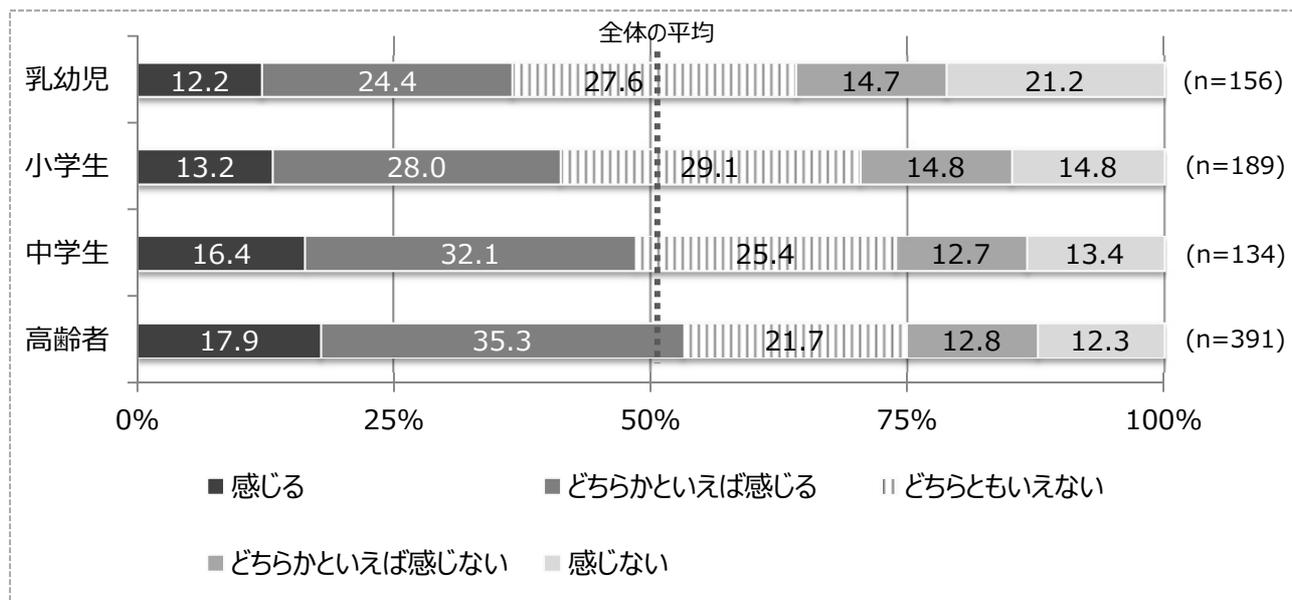
年齢階層別に、「感じる」「どちらかといえば感じる」と回答した割合の合計を全体の平均（51.1%）と比較すると、「80歳以上」（72.6%）、「70～79歳」（70.6%）、「20歳未満」（62.3%）が平均を大きく上回り、「20～29歳」（51.2%）、「60～69歳」（50.8%）でも平均に近似した値となった。一方で、「40～49歳」（37.9%）では平均を大きく下回り、「50～59歳」（41.4%）、「30～39歳」（42.0%）でも平均を下回った。

家族構成とのクロス集計 n=1,533



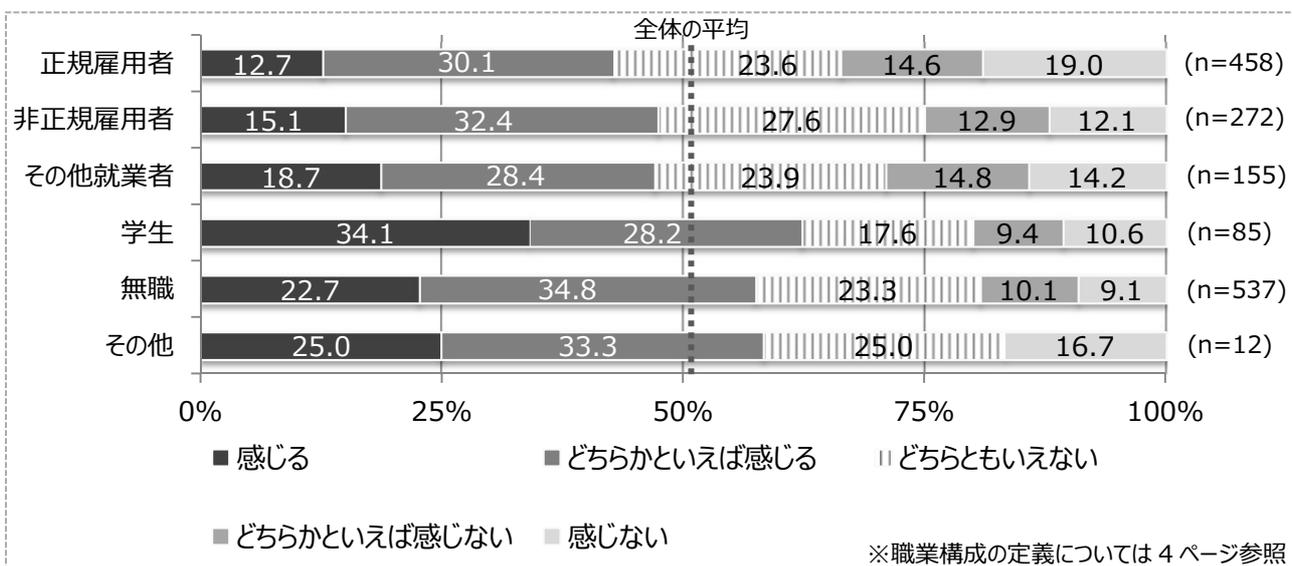
同居家族別（「その他」を除く。）に、「感じる」「どちらかといえば感じる」と回答した割合の合計を全体の平均（51.1%）と比較すると、「夫婦のみ」（55.4%）、「単身」（52.6%）、「三世世代家族」（50.5%）が平均を上回るまたは近似した値となった。一方で、「二世世代家族」（47.7%）のみ平均を下回った。

乳幼児、小学生、中学生、高齢者のいる世帯とのクロス集計



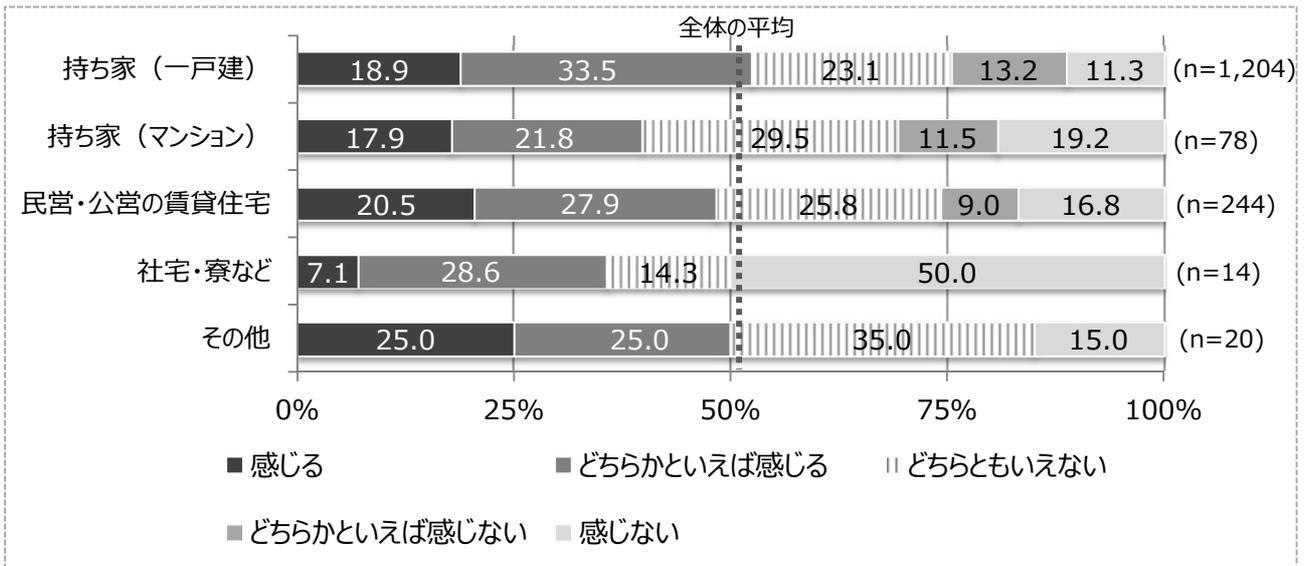
乳幼児、小学生、中学生、高齢者のいる世帯別に、「感じる」「どちらかといえば感じる」と回答した割合の合計を全体の平均（51.1%）と比較すると、「高齢者」（53.2%）のいる世帯が平均を上回った。一方で、「乳幼児」（36.6%）のいる世帯では平均を大きく下回り、「小学生」（41.2%）のいる世帯、「中学生」（48.5%）のいる世帯でも平均を下回った。

職業構成とのクロス集計 n=1,519



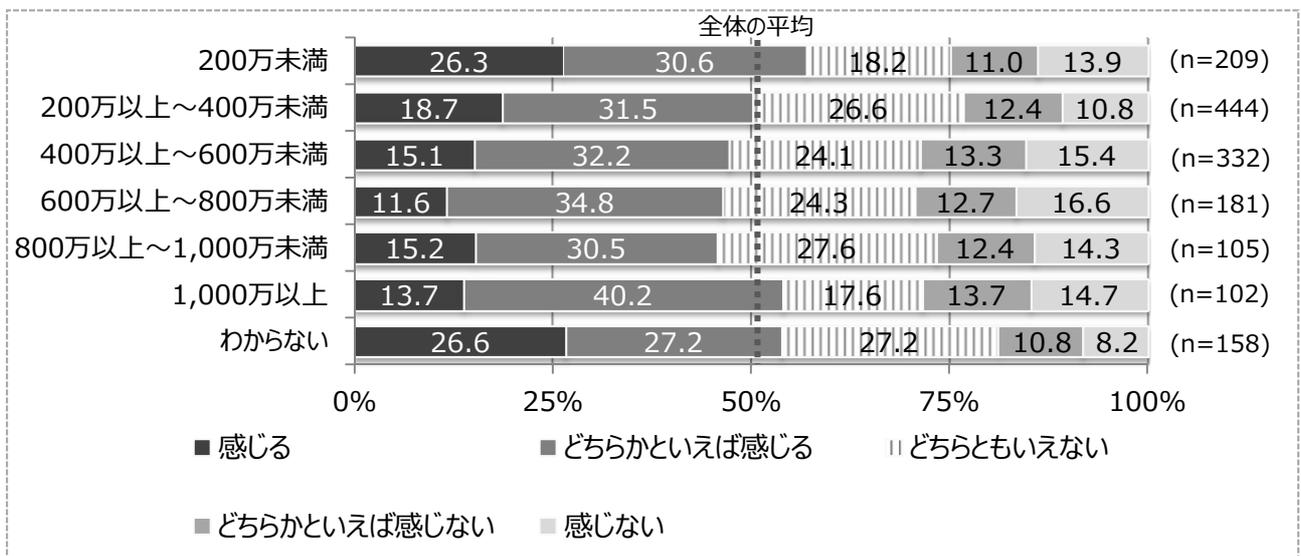
職業別（「その他」を除く。）に、「感じる」「どちらかといえば感じる」と回答した割合の合計を全体の平均（51.1%）と比較すると、「学生」（62.3%）が平均を大きく上回り、「無職」（57.5%）でも平均を上回った。一方で、「正規雇用者」（42.8%）、「その他就業者」（47.1%）、「非正規雇用者」（47.5%）では平均を下回った。

住宅構成とのクロス集計 n=1,560



住宅別（「その他」を除く。）に、「感じる」「どちらかといえば感じる」と回答した割合の合計を全体の平均（51.1%）と比較すると、「持ち家（一戸建て）」（52.4%）が平均を上回った。一方で、「社宅・寮など」（35.7%）、「持ち家（マンション）」（39.7%）では平均を大きく下回り、「民営・公営の賃貸住宅」（48.4%）でも平均を下回った。

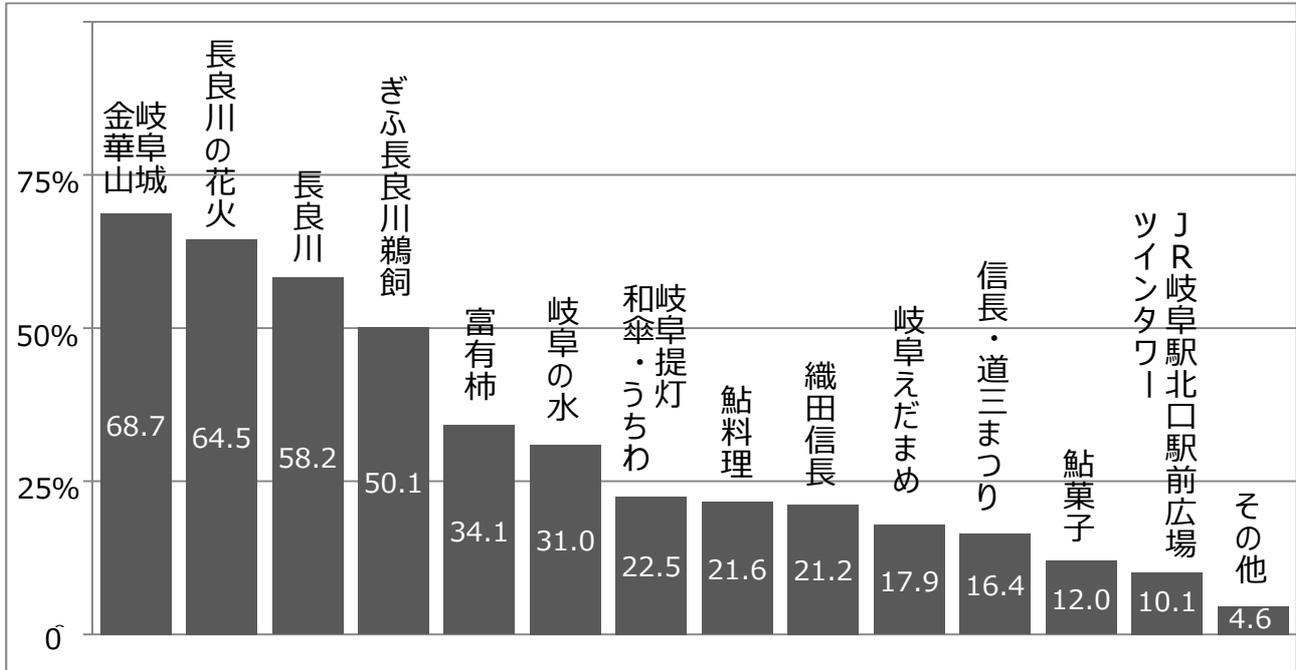
世帯収入別構成とのクロス集計 n=1,531



世帯収入別（「わからない」を除く。）に、「感じる」「どちらかといえば感じる」と回答した割合の合計を全体の平均（51.1%）と比較すると、「200 万未満」（56.9%）、「1,000 万以上」（53.9%）、「200 万以上～400 万未満」（50.2%）が平均を上回るまたは近似した値となった。一方で、「800 万以上～1,000 万未満」（45.7%）、「600 万以上～800 万未満」（46.4%）、「400 万以上～600 万未満」（47.3%）では平均を下回った。

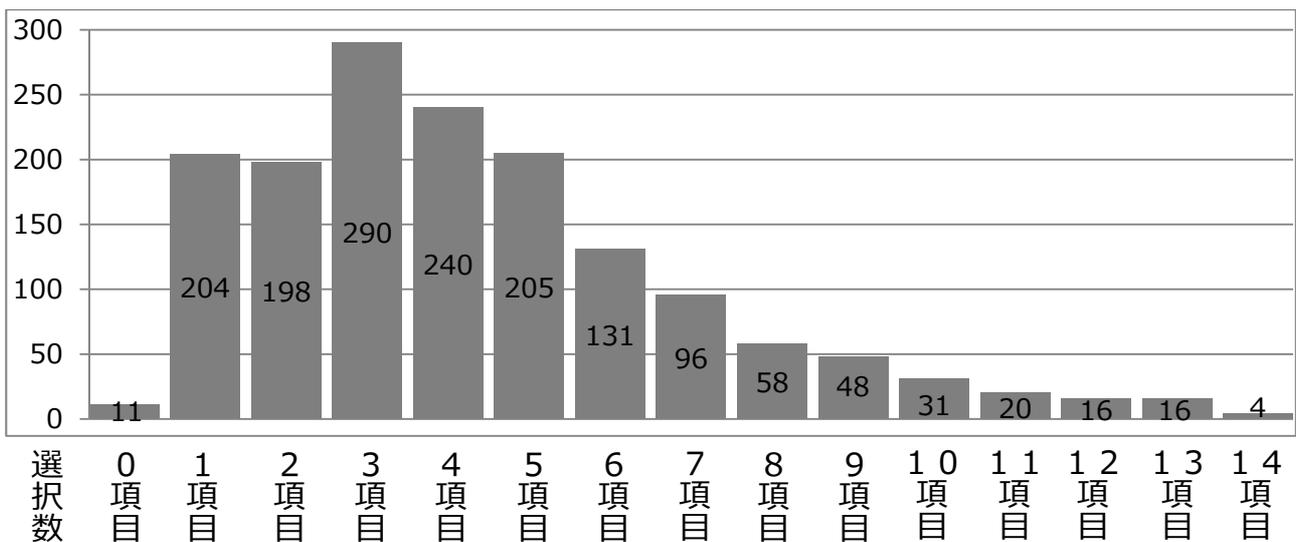
3 岐阜市の魅力

設問 29 岐阜市の魅力は何ですか。 n=1,568 (複数選択可)



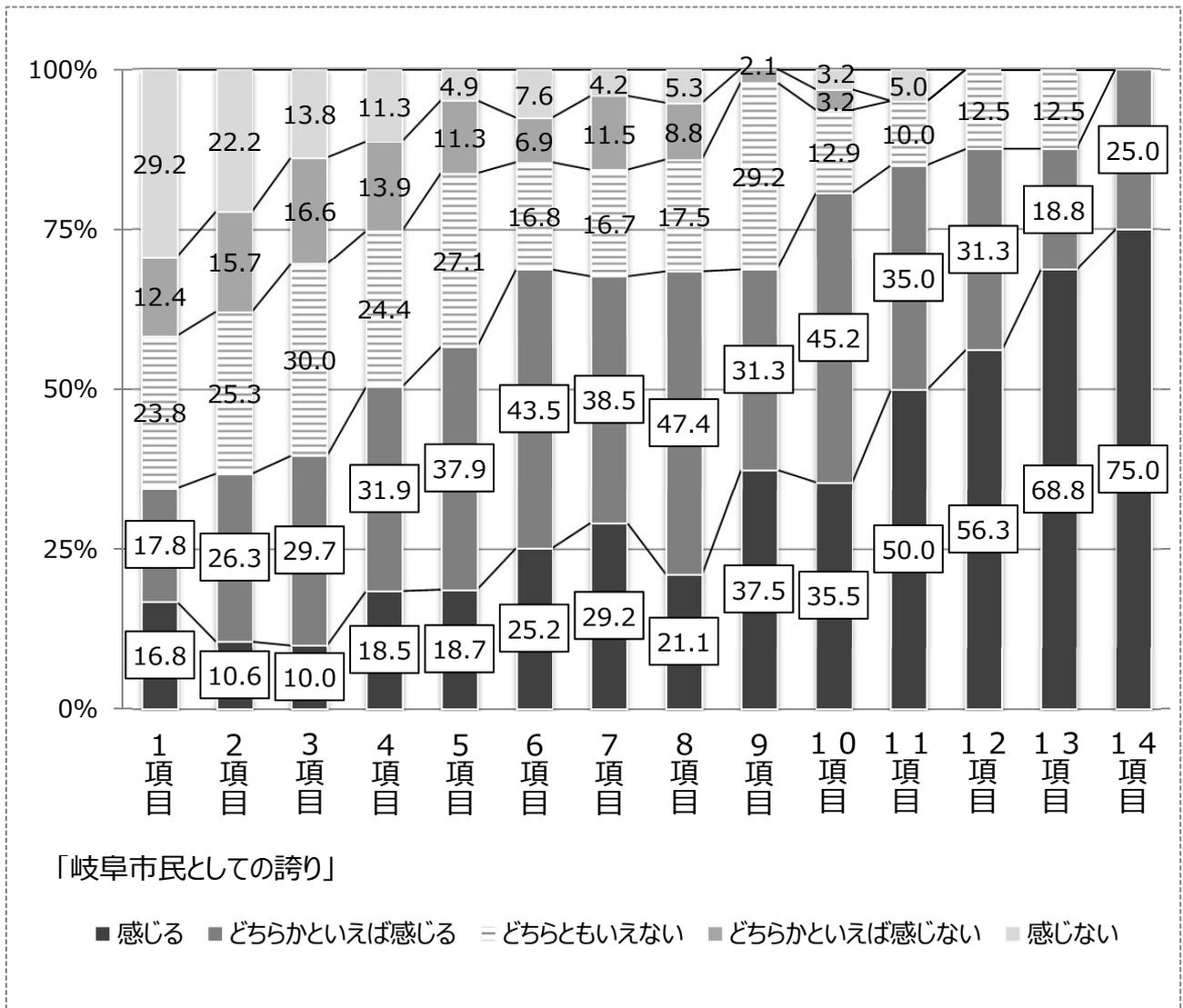
岐阜市の魅力の14項目(「その他」を含む。)のうち、選択された割合が最も高かったものは「岐阜城・金華山」(68.7%)となり、次いで、「長良川の花火」(64.5%)、「長良川」(58.2%)、「ぎふ長良川鵜飼」(50.1%)と、長良川とこれに関係のある選択肢が続いた。このほか、「富有柿」が34.1%、「岐阜の水」が31.0%となった。

魅力項目の選択数 n=1,568



選択項目数をみると、「3項目」(290人)が最も多く、次いで、「4項目」(240人)、「5項目」(205人)、「1項目」(204人)となった。

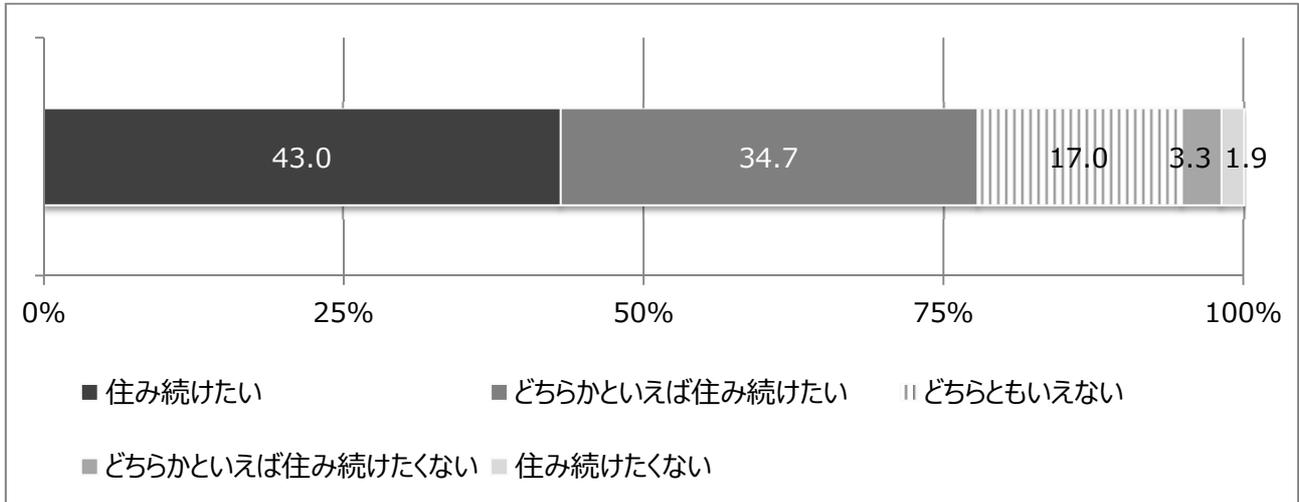
岐阜市民としての誇り（設問 30）とのクロス集計 n=1,550



選択項目数別に、岐阜市民としての誇りを「感じる」「どちらかといえば感じる」と回答した割合の合計をみると、1項目では34.6%となった一方で、13項目で87.6%となったことなどから、魅力の選択項目数が増えるほど、岐阜市民としての誇りを感じている割合が高い傾向がみられた。

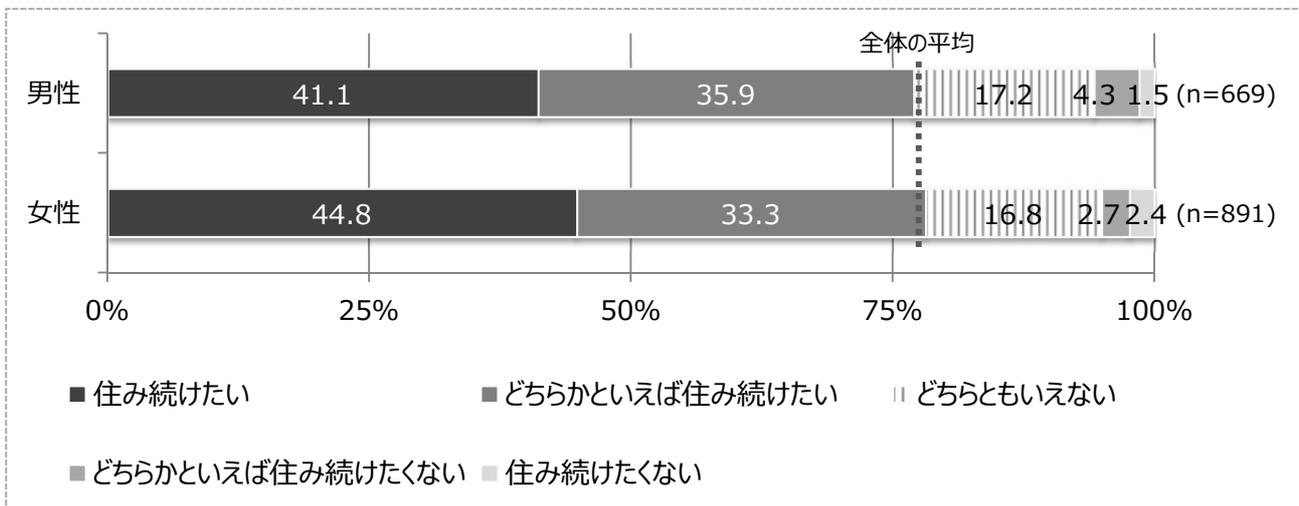
4 定住意向

設問 56 このまちに住み続けたいと思いますか。 n=1,613



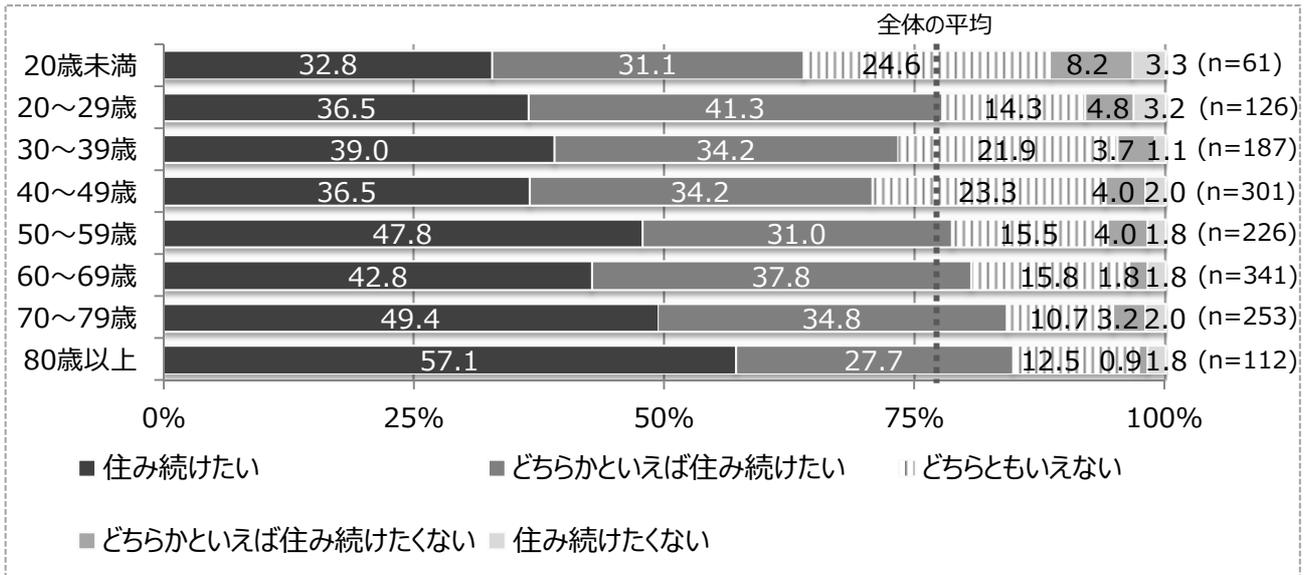
岐阜市への定住意向については、「住み続けたい」(43.0%)「どちらかといえば住み続けたい」(34.7%)と回答した割合の合計が77.7%となった。一方で、「住み続けたくない」(1.9%)「どちらかといえば住み続けたくない」(3.3%)と回答した割合の合計は5.2%だった。

男女別構成とのクロス集計 n=1,560



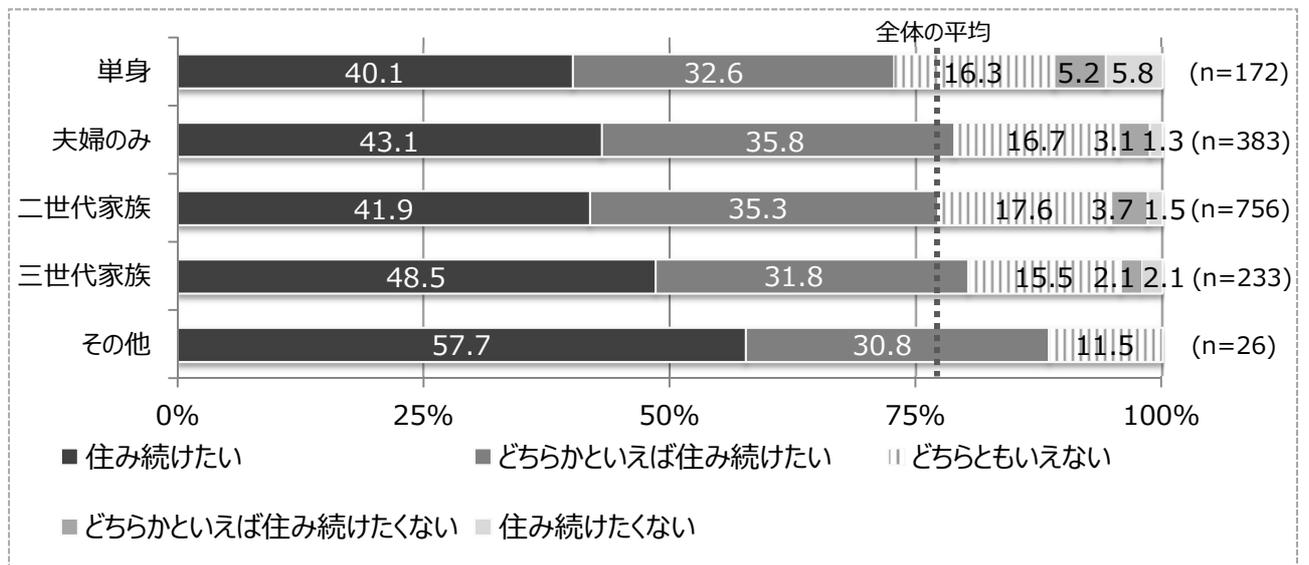
男女別に、「住み続けたい」「どちらかといえば住み続けたい」と回答した割合の合計を全体の平均(77.7%)と比較すると、「女性」(78.1%)、「男性」(77.0%)ともに、平均に近似した値となった。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,607



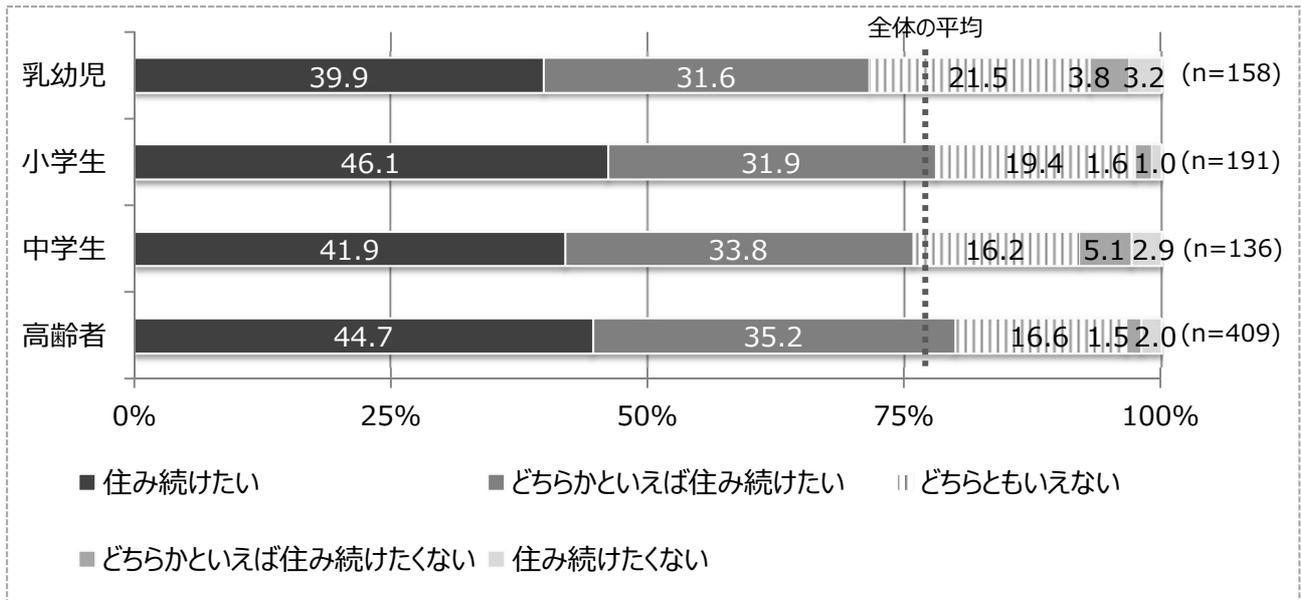
年齢階層別に、「住み続けたい」「どちらかといえば住み続けたい」と回答した割合の合計を全体の平均（77.7%）と比較すると、「80歳以上」（84.8%）、「70～79歳」（84.2%）、「60～69歳」（80.6%）、「50～59歳」（78.8%）、「20～29歳」（77.8%）が平均を上回るまたは近似した値となった。一方で、「20歳未満」（63.9%）では平均を大きく下回り、「40～49歳」（70.7%）、「30～39歳」（73.2%）でも平均を下回った。

家族構成とのクロス集計 n=1,570



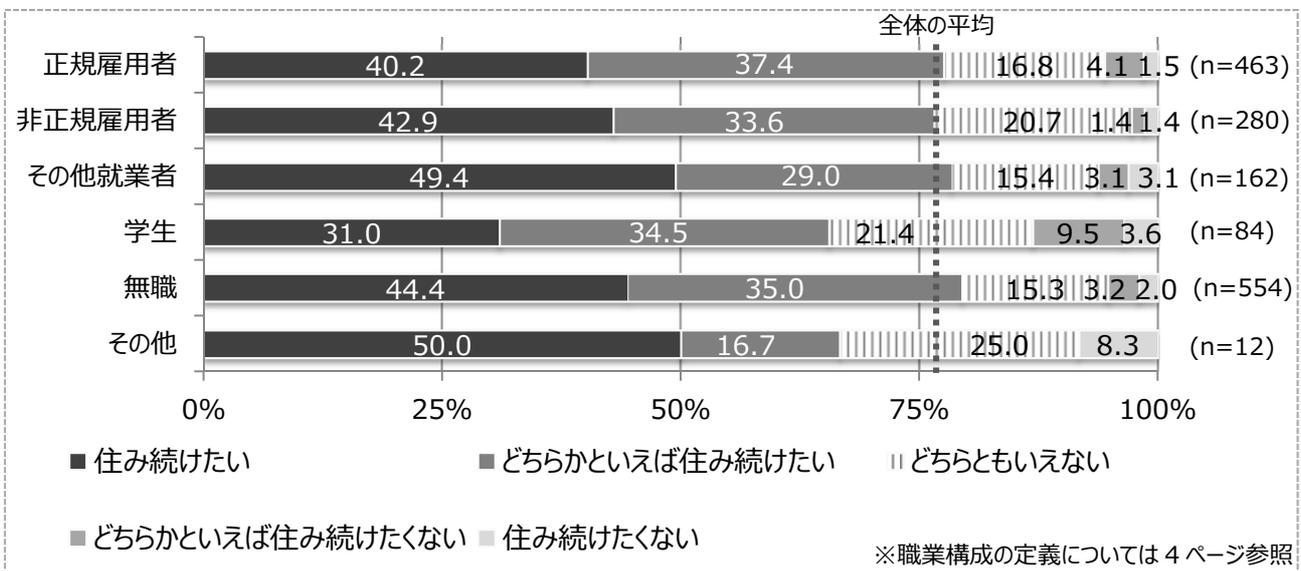
同居家族別（「その他」を除く。）に、「住み続けたい」「どちらかといえば住み続けたい」と回答した割合の合計を全体の平均（77.7%）と比較すると、「三世世代家族」（80.3%）、「夫婦のみ」（78.9%）、「二世世代家族」（77.2%）が平均を上回るまたは近似した値となった。一方で、「単身」（72.7%）のみ平均を下回った。

乳幼児、小学生、中学生、高齢者のいる世帯とのクロス集計



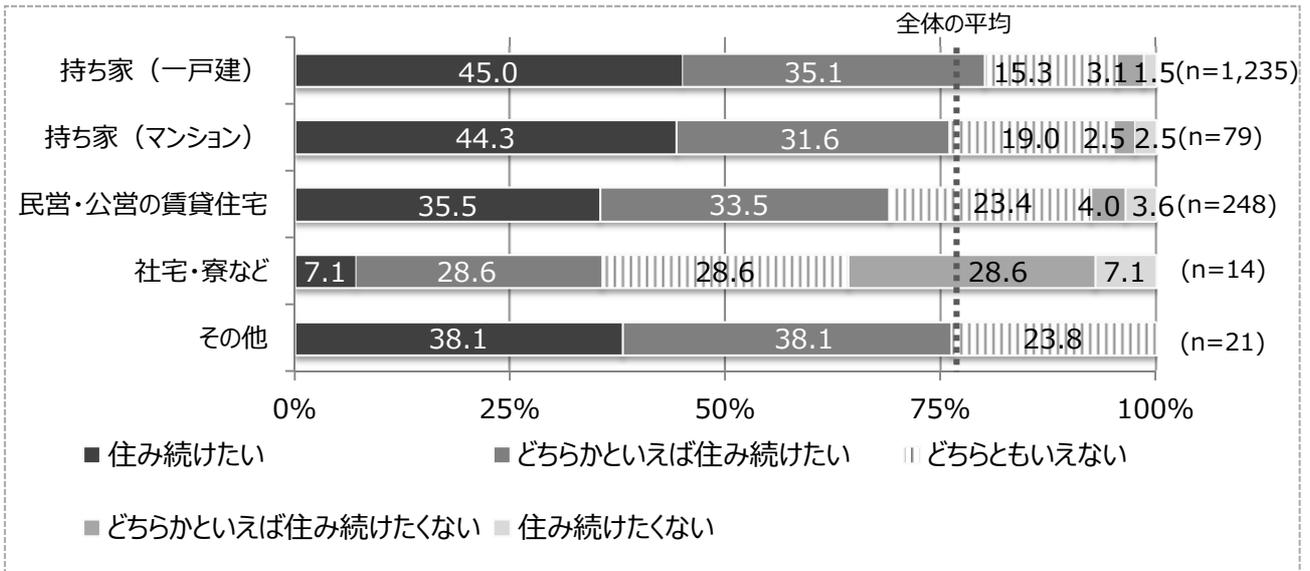
乳幼児、小学生、中学生、高齢者のいる世帯別に、「住みたい」「どちらかといえば住みたい」と回答した割合の合計を全体の平均（77.7%）と比較すると、「高齢者」（79.9%）のいる世帯、「小学生」（78.0%）のいる世帯が平均を上回るまたは近似した値となった。一方で、「乳幼児」（71.5%）のいる世帯、「中学生」（75.7%）のいる世帯では平均を下回った。

職業構成とのクロス集計 n=1,555



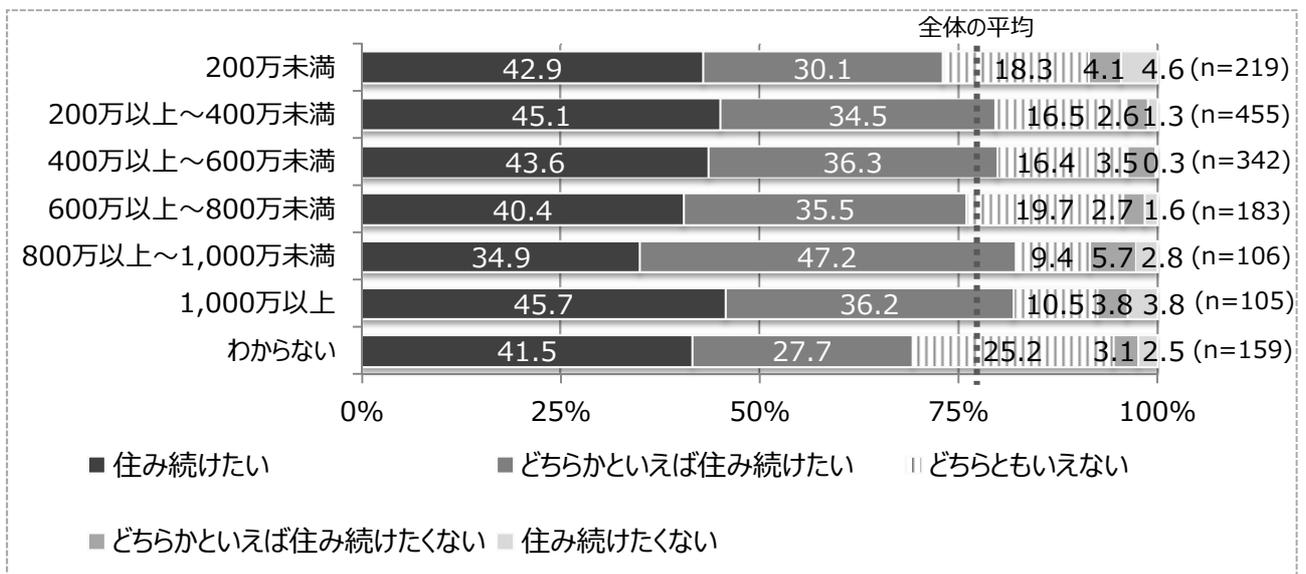
職業別（「その他」を除く。）に、「住みたい」「どちらかといえば住みたい」と回答した割合の合計を全体の平均（77.7%）と比較すると、「無職」（79.4%）、「その他就業者」（78.4%）、「正規雇用者」（77.6%）が平均を上回るまたは近似した値となった。一方で、「学生」（65.5%）では平均を大きく下回り、「非正規雇用者」（76.5%）でも平均を下回った。

住宅構成とのクロス集計 n=1,597



住宅別（「その他」を除く。）に、「住み続けたい」「どちらかといえば住み続けたい」と回答した割合の合計を全体の平均（77.7%）と比較すると、「持ち家（一戸建）」（80.1%）が平均を上回った。一方で、「社宅・寮など」（35.7%）では平均を大きく下回り、「民営・公営の賃貸住宅」（69.0%）、「持ち家（マンション）」（75.9%）でも平均を下回った。

世帯収入別構成とのクロス集計 n=1,569



世帯収入別（「わからない」を除く。）に、「住み続けたい」「どちらかといえば住み続けたい」と回答した割合の合計を全体の平均（77.7%）と比較すると、「800 万以上～1,000 万未満」（82.1%）、「1,000 万円以上」（81.9%）、「400 万以上～600 万未満」（79.9%）、「200 万以上～400 万未満」（79.6%）が平均を上回った。一方で、「200 万未満」（73.0%）、「600 万以上～800 万未満」（75.9%）では平均を下回った。